八戸市市民活動サポートセンター
「ふれあいセンター＜わいぐ＞」
情報誌
2024.2 月号 No.82

# WAIGU

～もくじ～
●登録団体のご紹介……1
●わいぐ活動報告……2~3
●わいぐ情報クリップ……3
●スタッフおすすめ わいぐライブラリィ……3
●助成金情報……4
●編集後記……4



代表（左）とそのメンバーたち










●登録団体のご紹介●

## サステナ部る

代表　**中嶋育美**さん

あなたが環境にやさしい社会を実現するために、普段から取り組んでいることはありますか？　例えば、家庭でのゴミの分別は、今や特別なことではなく当たり前のようにしている方も多いのではないでしょうか？また、コンポストで生ごみを肥料にしているというご家庭もあるかもしれませんね。

令和 4 年 1 月に活動をスタートした『サステナ部る』は、みんなが集まり、個人の枠を超えて環境問題やＳDGsに取り組むことで、可能性を伸ばしたり、発信力を高めて市民のみなさんへ色々な気づきを与える活動をしています。

活動の一つである『はちのへ端材のマーケット』では、地元企業と協力し、工場から出た、本来捨てられるはずの端材を「素材」としてとりあげ、販売しています。イベントなどに出店し、廃材・端材を利用したゲームや、ものづくりワークショップなども併せて開催し、どんな方でも気軽に環境問題に触れてもらう機会をつくっています。

活動を続ける中で、たくさんの人や企業と出会い、よりよい環境をつくっていきたいという想いを共有し合えたからこそ、現在のように幅広く活動ができているのだと改めて感じています。

私たちの活動に関心・ご興味のある方は「サステナ部る」の instagram へ、また、端材を提供したい、ものづくりに使える材料が欲しい、などのリクエストは「はちのへ端材のマーケット」の Instagram へお気軽にご連絡ください。

←サステナ部るQRコード

# わいぐ交流会

**日時：令和５年11月12日（日）10:00～15:00**
**場所：八戸ポータルミュージアム「はっち」**

「未来に向かい、新しい活動へ出発！」をテーマに、はっちひろばとギャラリー１で開催されたわいぐ交流会。地域連携・協働のポイントと題して、八戸学院大学教授の堤静子氏と八戸工業大学事務部長の大野和弘氏の基調講演から始まりました。

市民活動団体による活動紹介やステージ発表、ブース出展、公募していたわいぐキャラクターネームの発表など盛りだくさん。わいぐ登録団体の皆さんのおかげで盛況のうちに終わることができました。



交流会集合写真（講師を囲んで）



大正琴演奏



講師　堤先生



講師　大野先生



団体活動 PR



販売ブース


ワークショップ風景



活動紹介ブース



ぼくはレモネードやさん朗読



表彰式写真

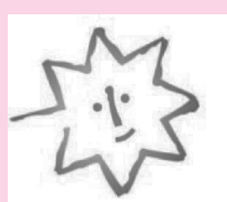
## キャラクターネーム決定！

**“わいぐりん”**に決定しました！

令和５年８月から募集していた、八戸市市民活動サポートセンターふれあいセンターわいぐのマスコットキャラクターの名前が決まりました。

全国から集まった応募総数は128件。「わいぐ」への思いが溢れた候補名は甲乙つけがたく、八戸市市民活動サポートセンター運営委員会にて、三次審査まで行われました。その結果、神奈川県在住の内河江美子さんの「わいぐりん」が採用されました。

「わいぐりん」は、わいぐの【私、行く（わぁいぐ）】に加え、輪の「りん」を組み合わせ、ボランティアや市民活動などの自主的・公益的な活動をしている人たちの輪を繋ぎ、みんなの幸せの輪を広げるキャラクターを思い浮かべて、名づけられたとのことです。



# 出前わいぐ in 階上

**階上町民文化祭**

**日時：令和 5 年 11 月 4 日（土）5 日（日）9:00 ～ 15:30**

**場所：ハートフルプラザ・はしかみ**

出前わいぐのブースには、ボランティア活動等を何かしてみたいと思っている方や、すでにそのような活動をしている方、登録団体のチラシに興味を持った方などが足を止め、わいぐの説明に耳を傾け、質問・感想をいただきました。




# 出前わいぐ in 五戸

**五戸町文化まつり**

**日時：令和 5 年 11 月 4 日（土）9:00 ～ 16:00、5 日（日）9:00 ～ 15:00**

**場所：五戸町立公民館**

初めて参加させていただいた文化まつりには、町民の力作が所狭しと並べられていました。入場者も多く、五戸町住民のパワーを感じました。声をかけていただいたり、熱心に質問してくださる方もいて、多くの皆さんにわいぐを PR させていただきました。






## 八戸圏域住民活動







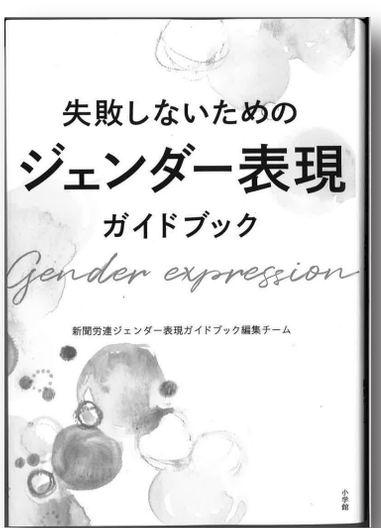
●個人メール会員を募集します。
イベントや助成金など、わいぐから各種情報がメールで提供されます。
登録は無料。左の QR コードからお申し込みください。

**※詳しくは、わいぐまでお問い合わせください。**

## スタッフおすすめ わいぐライブラリィ

わいぐでは、住民活動に役立つ書籍や冊子を閲覧できます。
また、わいぐ登録団体の会員は借りることもできます。

### 失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック




●発行所　株式会社 小学館
●著者　　新聞労連ジェンダー表現ガイドブック編集チーム
●発行　　2022 年 3 月 22 日

「悪気はなかった」では済まされない時代。無意識の差別や偏見を、まず自覚してみませんか？現役記者たちが自省の念を込めた「気づきの書」。ジェンダー表現のリテラシーを高める手引き書となるはずです。

### コミュニティカフェ まちの居場所のつくり方、続け方




●発行所　株式会社 学芸出版社
●著者　　齋藤　保
●発行　　2020 年 6 月 20 日

コミュニティカフェは、居心地のよい空間、交流の機会、地域活動に巡りあえたり、さまざまな出会いや発見の機能を、「カフェ的な空間」を活用して発揮する取り組み。著者の経験や視点をもとに書かれた一冊で、コミュニティカフェを始めようとする人にとってはバイブル的な一冊。全国各地のコミュニティカフェの事例や、持続可能なコミュニティカフェのあり方に加えて、地域課題やニーズへの対応という「社会性」と、持続可能な「事業性」のバランスの重要性といった経営という点にも触れている。

助成金情報

※その他の助成金情報は「わいぐ HP」でもご覧いただけます。

# 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金
# 2024 年度教育・福祉・環境助成事業
# 助成金

**【助成の主旨】**
公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金は、青森県内における個人、団体、ＮＰＯ法人、企業等が、地域の発展、地域貢献に資するため、ボランティア活動を始めとする市民活動を通じて行う青森県の自然、地域・生活文化、歴史、風土などの地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動に対し、必要な費用を助成します。

**【助成対象活動】**
次の（1）～（8）のいずれかに該当し、助成対象期間に他の助成を受けない活動を対象とします。ただし、営利を目的とした活動は対象外とします。

（1）保健・医療・福祉又はそれに関連する活動
（2）地域の自然科学に関する研究活動
（3）地域の環境保護に関する活動
（4）郷土の歴史や文化にかかわる調査・研究活動
（5）高齢者への生活支援サービス活動
（6）芸術・文化の育成、保存、伝承、啓発、発信等の活動
（7）スポーツ競技力の向上や、生涯スポーツ普及に向けた活動
（8）その他、目的に基づき適当と判断した活動

**【助成対象団体等】**
原則として１年以上の継続的、組織的活動実績のある個人、団体、ＮＰＯ法人、企業等で、助成金給付後、活動実績報告書を提出できる先とします。
ただし、次の団体等は対象外とします。

（1）過去３年以内（２０２１年度以降）に当財団の助成金の交付を受けた団体等
（2）政治活動又は宗教活動を目的とする団体等

【助成対象期間】
２０２５年１月１日から２０２５年１２月３１日までに行われる活動を対象とします。

**【助成金の額】**
（1）助成金額は、必要費用以内で、かつ１００万円を限度とします。
（2）選考において、申請金額を減額して助成決定を行う場合もあります。

**【応募期間】**
２０２４年４月１日（月）から５月３１日（金）まで

◇その他詳細につきましては、下記 URL をご確認ください。
教育･福祉･環境助成 - 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金
http://www.michinoku-furusato.or.jp/grant/education.html

**【主催・お申し込み先とお問い合わせ先】**
公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金
事務局
〒030-8622 青森市勝田一丁目３番１号
TEL：017-774-1179　FAX：017-774-2591
URL：http://www.michinoku-furusato.or.jp
E-mail：kikin@michinoku-furusato.or.jp

## 編集後記

私が、市民活動に参加するようになってから、早、四半世紀！男女共同参画社会を目指した活動で、まだまだ「男は黒、女は赤」という時代で、「自分らしくでいいんだよ」と伝えることに一生懸命でした。

絵本を作ったり、朗読劇を披露したり、女性誌を作ったりと大変でしたが、頑張った分楽しかったですね。

メンバー達からたくさんの事を教えてもらい、専業主婦だった私には、世界が、世の中が広がった時でした。

市民活動って、とってもいいですね！

（黒澤）




～編集発行～
八戸市市民活動サポートセンター
「ふれあいセンター わいぐ」

●編集●
公募編集委員＝松原新一・
佐々木彩子・黒澤美智子
わいぐスタッフ



〒039－1166
青森県八戸市根城八丁目８－155
八戸市総合福祉会館
（はちふくプラザ　ねじょう）３階
TEL　0178－73－3311
FAX　0178－73－3312
E-mail support@waigu.info
HP　https://www.waigu.info/


facebook
（八戸市市民活動サポートセンターわいぐ）で検索
⇧こちらもご覧ください

わいぐ HP
⇦わいぐの HP はこちらからも見ることができます。

**～「わいぐ」という名前について～**
青森県南部地方の「私、行く（わぁいぐ）」という方言が元になっています。「市民が積極的に社会の問題に取り組むきっかけの場所になるように」という願いが込められています。


八戸市市民活動サポートセンターふれあいセンターわいぐは、指定管理者企画集団 With you が管理・運営しています。